油圧可変式超高周波バイブロ杭打機

RG-16T





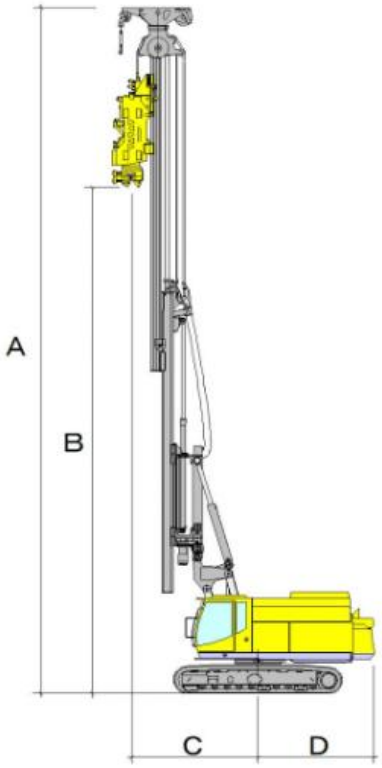




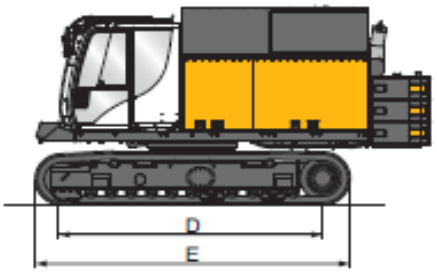
RTG Rammtechnik

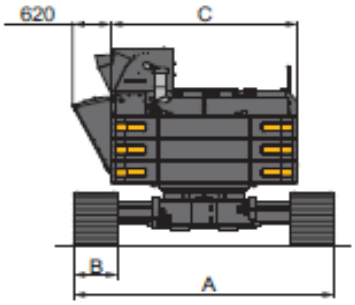
株式会社丸山工務店
MARUYAMA KOUMUTEN CO., LTD
〒275-0024
千葉県習志野市茜浜1-13-6
TEL：047-451-1521
山本：090-3210-6455

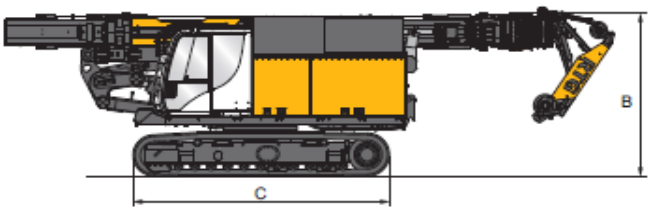
RG杭打機の仕様

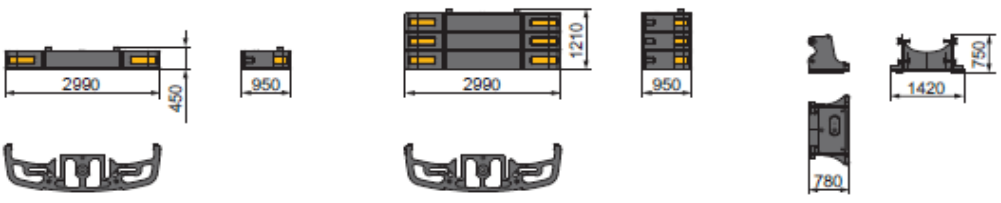


機種		RG−14T	RG−16T	RG−19T
油圧バイブレーター 起振力		MR−70V 700kN	MR−100V 1，000kN	MR−150AVM 1，500kN
最大杭長 （ジョイント無し時）		14．0m	16．0m	19．0m
打設杭サイズ		概ね 4．0tonまで	概ね5．0tonまで	概ね5．0tonまで
推奨する打設杭重量		2．0tonまで	3．0tonまで	3．5tonまで
テレスコピックリーダー 押し込み力		100kN	140kN	140kN
本体機重量 （バイブロ含む）		43ton	51ton	61ton
寸法	最大高さ A	18．300m	20．580m	24．680m
	最大杭長 B	14．000m	16．000m	19．000m
	作業半径 C	3．750m	5．320m	5．440m
	作業半径 D	3．300m	3．700m	3．860m
保有台数		1台	2台	2台

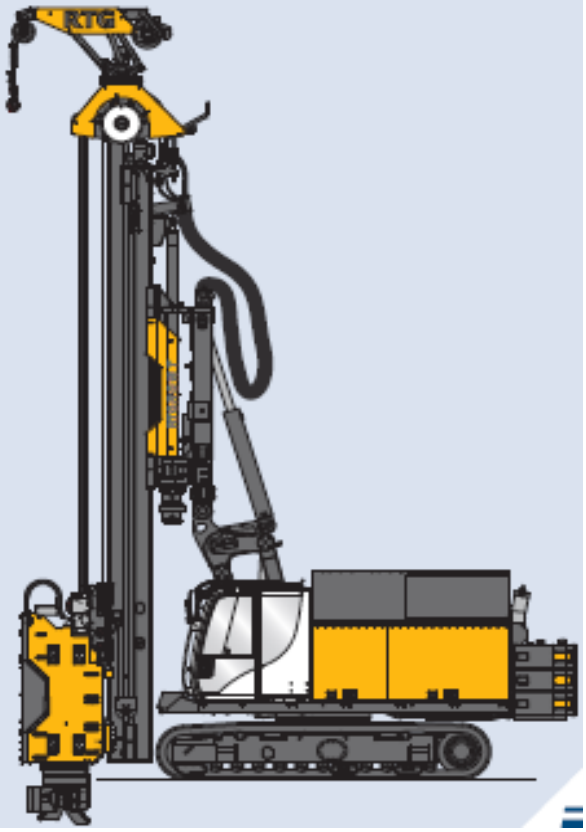


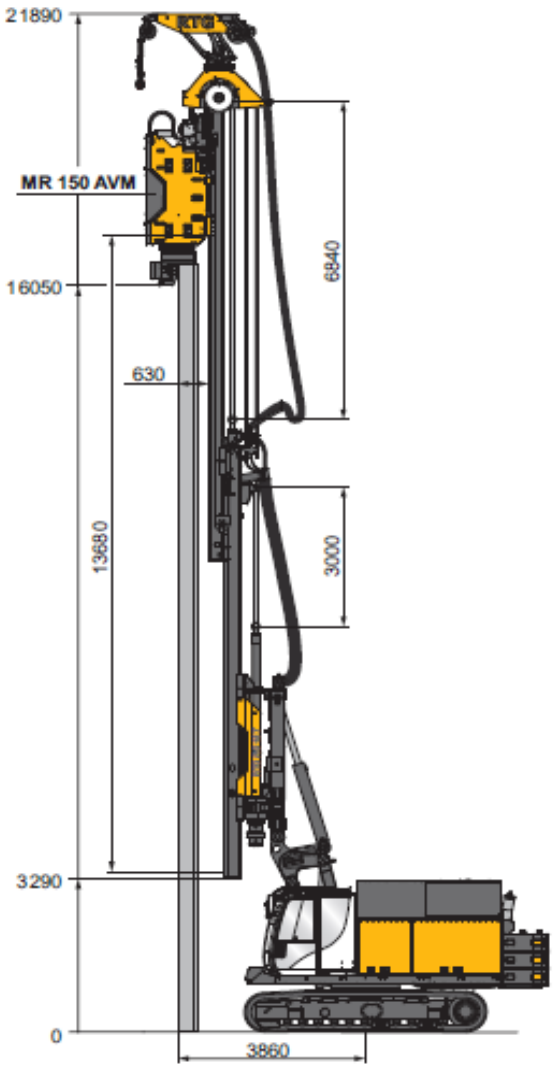






RTG Rammtechnik





油圧バイブロ

Vibrator for sheet piling

RG杭打機はドイツ バウアー社の製造による伸縮型リーダーを有する油圧可変式超高周波バイブロ杭打機です。

本体機リーダーに装着される油圧可変式超高周波バイブロMR100Vは大きな貫入力を有しており、遠心力を調整することで、地層に合わせた施工が可能です。また、油圧可変式バイブロの為、振動開始および停止時に発生する有害な共振を避け、瞬時に高周波領域へ移ることができます。

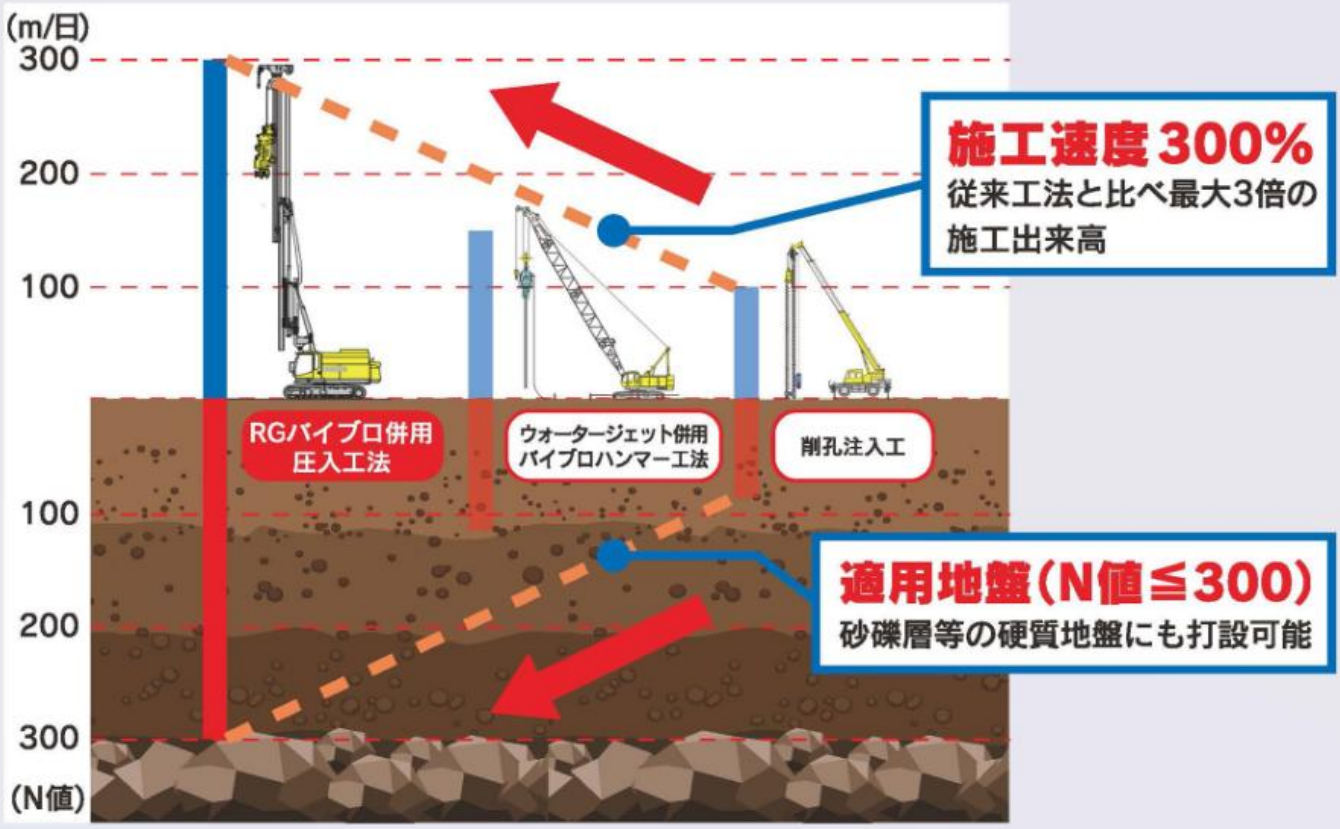
バイブロ併用の圧入により、施工時のセメントミルク注入が不要で残土も発生しない為、環境負荷の低減がはかれます。

また,装備される伸縮型リーダーは、自動垂直制御により、高い精度管理を可能とします。

施工効率が高い為、工程・コスト面で非常に有利となります。

RG工法の特徴

施工速度・貫入力



その他

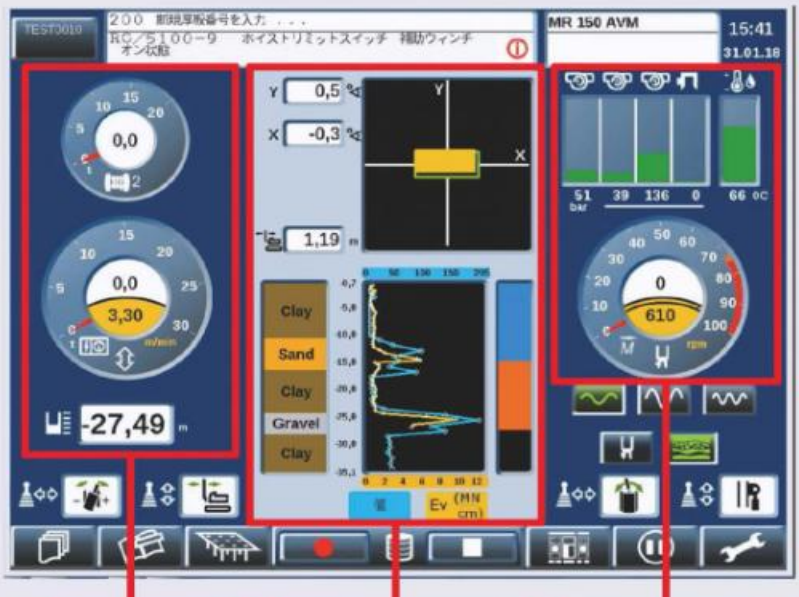
セメント・ベントナイト・工事用水等の2次材料が不要。
削孔残土が発生しない為、処分が不要。
プラント・サイロ・残土置き場も不要な為、現場内でコンパクトな施工が可能。
低重心伸縮リーダーの為、安心・安全度が高い。
国土交通省の定める「低振動型建設機械」の認可を取得。

他工法との比較

工法名	RG工法	WJ併用バイブロ工法	アボロン削孔注入工法
種別	バイブロ+圧入	バイブロ+ ウォータージェット	削孔注入
施工速度	約300m/日	約150m/日	約100m/日
適用地盤	砂礫 N≦300	砂質土N≦100	N≦75
振動	低	低～中	無振動
組立解体	0.5日+0.5日	2日+2日	1日+1日
プラント･設備	不要	ジェットカッター 水槽	プラント
残土処分	不要	不要	必要
施工ヤード	小	大	中
垂直精度確認	情報化施工参照(下欄)	下げ振り 水平器	下げ振り 水平器
支持層確認	情報化施工参照(下欄)	電流値	モンケン打撃
総合評価	◎	△	○

情報化施工

施工状況をリアルタイムに確認



圧入情報
・ウインチ引張力
・圧入力
・杭先端深度

施工情報
・リーダー垂直精度
・支持層到達確認

バイブロ情報
・作動油温度
・油圧
・起振力

特許取得
特許第5846592号

支持層到達を確認

累積打撃力（EV値）とN値の相関関係を確認することで、支持層への到達状況をリアルタイムに確認可能。

